

2025年 5月 9日

まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団体名	いしきマルシェ実行委員会
まちづくり活動名	いしきマルシェ
活動地域	中川区 正色学区 下之一色に隣接する地域
活動の背景	（団体の立上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。） 地域のこども食堂（いしき食堂）にて小規模マルシェが開催され、地域をより活性化させたい仲間が集まり結成された。
目的・目標	（活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください。） ■目的 ・地域の多世代交流や活躍の場を創出して、下之一色を活気ある街に復活させる。 ■目標 「いしきマルシェ」を年4回、移動型で開催する。 ■成果 マルシェを自己表現や自己実現にチャレンジする場所にしてもらい、地域内で活動することにより、地元への愛着を醸成する。
活動内容	（上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。） マルシェを通じて、多世代が交流し助け合える地域づくりを目指します。具体的な手順は、地域の町内と連携し場所を検討し、年に数回マルシェを企画します。地域の声を聞きながら出店者を募り、開催します。さらに、地域の課題を抽出し、今後の発展につなげます。 8月 宵まつりマルシェ（正色ひろば予定） 11月 秋マルシェ（ゆうひ緑地予定） 2月 冬マルシェ（福祉施設社屋 予定）

活動予定 期間	2025年 6月 ～ 2026年 2月	
助成金交付申請 額	100,000円	※1回目（上限5万円） ※2回目、3回目（上限10万円）

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

審査基準① 必要性	・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
（活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。） 昨年度はマルシェを4回開催しました。「子どもの遊ぶ場所が増えて嬉しい」「子どもの頑張る姿をステージで見られてよかった」「食べたいものがあると聞いて足を運びました。無事に購入できて嬉しい」等毎回好評をいただくので、この活動は求められていると感じます。 しかしながら、まだまだ認知度は低く、開催場所を探すのにも苦労している状況です。 自分たちが最も重要と考えているコンセプト「移動型マルシェ」を継続的に実現するために、 ・チラシ・ポスターといった広告媒体を作成するための資金 ・参加者が安全に活動するためのバリアード、ライト等の物品レンタル・リース代 ・主催側も安心して活動するための保険料 等に助成金を活用したいと考えています。	
審査基準② 実現性	・活動内容が具体的になっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
（活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。） 1. マルシェの実施時期と場所確保： 5/31 正色公園 8月上旬 正色ひろば 11月 ゆうひ公園 2月 福祉施設 正色ひろばと福祉施設は昨年度も利用実績あり。 2. メンバー増員：名簿の9名に加え、臨時ボランティア3名加入。 まだ十分とは言えないので、今後も募集は続けていく。 3. 出店料と飲料販売：助成金だけに頼らず、自己資金を増やすために昨年同様、飲料の販売は続けていく。 4. 地域の参加促進：今年度も商店街や特技を持つ地域の方々にも参加を呼びかけ、地域にマルシェが浸透するように活動していきます。	
審査基準③ 発展性	・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか
（活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。） ・ステージの充実 昨年度の活動から、ステージがより求められていると感じた。 今年度はステージにも力をいれて、より多くの参加者が集まるようにしたい。 そうすることで、出店者側の満足度にもつなげて行きたい。 ・ビジネスへの発展 出店者と来場者が知り合い、商業取引につながった。 マルシェでお借りした施設に訪れたご近所さんが、今後は個人的に施設を利用したいと仰ってくれた。 マルシェに出店することで、独立開業の道が見えてきたという出店者さんがいた。 ・一緒にマルシェを企画運営する仲間も増え、来場者が増え、自治会や町内会などと協力する機会も増え、そこから少しずつ地域課題や問題にも注目が増え、地域をよくしていこう、問題を解決していこうというエネルギーが集まります。 私たちの世代が地域の自治に関心を持ちつ入り口に、このマルシェがなると信じています。	

- 3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
正色学区連絡協議会 正色コミュニティーセンター	開催場所の相談、安全対策の協力依頼 地域住民の告知や募集活動の相談
いしき食堂 松蔭南町内会	テントやピクニックテーブルの貸出 長机とパイプ椅子の貸出

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の実施スケジュール

・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。

・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2025	4	打合せ	次回開催場所、時間、方法等 について
	5	5/31 第6回 いしきマルシェ 開催	正色公園
	6	反省会・打合せ	次回開催場所、時間、方法等について
	7	打合せ	出店者募集 チラシ作成・発注 備品レンタル手配 特に投光器など
	8	上旬 第7回 いしきマルシェ 宵祭り 開催	正色広場 夕方開催
	9	反省会・打合せ	中川土木事務所 交渉開始（ゆうひ緑地）
	10	打合せ	出店者募集 チラシ作成・発注 レンタル備品手配
	11	未定 第8回 いしきマルシェ 秋祭り 開催	秋 ゆうひ緑地 予定
	12	反省会	
2026	1	打合せ	出店者募集 チラシ作成・発注 レンタル備品手配
	2	上旬 第9回 いしきマルシェ 開催	冬 未定
	3	反省会	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

費目 手引きの費目を 参照	活動項目	内訳・算出根拠	金額 (円)
まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円			100,000円
印刷製本費		チラシ（A4）2000部（5,000円×3回） 活動資料作成・コピー代	15,000円 1,000円
使用料及び 賃借料	打合せ/反省会	コミセン使用料 1回1,000円×10回	10,000円
	公園使用料	8月広場使用料 5,000円（正色ひろば） 11月公園使用料 15,000円（ゆうひ緑地） 2月施設使用料 3,000円（未定）	5,000円 15,000円 3,000円
	物品	テーブルセット 10台 @200円×3回 パイプイス 6台 @50円×3回 テント 5張 @1,000円×3回 投光器 8月 1台	6,000円 900円 15,000円 60,000円
保険料		施設所有（管理）者賠償責任保険 6,000円×3回 行事参加者傷害危険補償特約付 普通傷害保険（開催当日分） 2,000円×3回	18,000円 6,000円
消耗品費		安全・警備ボランティア用飲料 1,000円 ×3回 宵祭り 景品・参加賞 ごみ袋・台拭き・ガスボンベ等 雑材	3,000円 5,000円 10,000円
支出合計			172,900円

※1ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。